



# 日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | 物理教育関連行事 | 支部行事 | イベントカレンダー

## 物理教育に関連する イベントカレンダー

2015年3月4日(水)

学会誌「物理教育」63-2号  
投稿締切日

2015年3月11日(水)～14日(土)

応用物理学会春季学術講演会  
於 東海大学湘南キャンパス

2015年3月15日(日)

第5回物理教育シンポジウム  
於 東京大学本郷キャンパス 小柴ホール

2015年3月21日(土)～24日(火)

日本物理学会第70回年次大会  
於 早稲田大学早稲田キャンパス

2015年3月21日(日)

「物理と社会シンポジウム」  
於 早稲田大学早稲田キャンパス

2015年3月22日(日)

2015年度日本物理学会  
第11回Jr.セッション  
於 早稲田大学早稲田キャンパス

2015年6月1日(月)～29日(月)

第32回物理教育研究大会  
発表申し込み

2015年6月1日(月)～7月13日(月)

第32回物理教育研究大会  
参加申し込み

## 2015年度物理教育学会年会・ 第32回物理教育研究大会(九州大会)開催のご案内

2015年度物理教育学会年会・第32回物理教育研究大会につきまして、プログラム概要をお知らせいたします。詳細はウェブサイトや会誌をご覧ください。発足したばかりの九州支部での開催となります。ぜひご予定を空けてご参加ください。

▶日時：2015年8月8日(土)9:30～・9日(日)9:45～

▶場所：九州大学伊都キャンパス  
〒819-0395福岡市西区元岡744

▶大会テーマ：

「物理教育で大学と小・中・高校教育をどうつなぐか」

▶共催：九州大学（予定）

▶後援：文部科学省・日本物理学会・応用物理学会

▶プログラム内容：

【1日目】原著講演・特別講演・ポスターセッション  
懇親会

【2日目】学会賞表彰式・原著講演・全体討論

▶評議員会、理事・評議員懇談会：8月7日（金）午後  
九州大学伊都キャンパスセンター2号館2403室

▶参加費（当日受付時に申し受けます）：  
会員3,000円(学生の会員で減免申請者は2,000円)  
一般4,000円

▶発表について

発表申込：2015年6月1日（月）～6月29日（月）

予稿提出締切：2015年7月6日（月）

発表資格：本会正会員および入会申請中の方  
日本物理学会会員・応用物理学会会員

▶参加について

参加申込：2015年6月1日（月）～7月13日（月）

※参加は大会会場でも受け付けますが、準備の都合上できるだけ事前にお申込みください。）

▶実行委員会

実行委員長：副島雄児（九州大学）

事務連絡・問い合わせ先：小島健太郎（九州大学）

2015年6月4日(木)  
学会誌「物理教育」63-3号  
投稿締切日

2015年7月6日(月)  
第32回物理教育研究大会  
予稿提出締切日

2015年7月6日(月)～10日(金)  
GIREP – EPEC 2015 Conference/  
Seminar  
於 Wroclaw, Poland

2015年7月19日(日)・20日(月祝)  
高校物理の授業に役立つ基本実験  
講習会(東京)  
於 麻布高等学校

2015年8月8日(土)・9日(日)  
第32回物理教育研究大会  
(九州大会)  
於 九州大学伊都キャンパス

2015年8月10日(月)～14日(金)  
ICPE-CPS 2015  
於 中国 北京

2015年11月23日(月祝)  
第6回高校物理の授業に役立つ基本  
実験講習会in福岡  
場所未定

※お問い合わせはFAXまたはE-Mailをお願いします。

〒819-0395 福岡県福岡市西区744

九州大学基幹教育院気付九州支部事務局

FAX：092-802-5832

E-Mail：pesj-kyushu(at)artsci.kyushu-u.ac.jp

((at)は@で置き換えてください)

## 学会誌「物理教育」の発行

学会誌「物理教育」の63-1号の編集を終え、発行の準備をしております。また、次号の投稿締め切り日は3月4日となっておりますので、ご確認の上ご投稿ください。

## 第5回物理教育シンポジウムのご案内

第5回物理教育シンポジウムが、下記の通り開催されます。どうぞご参加ください。

▶日時：2015年3月15日（日）13:00～16:30

▶主催：日本物理学会物理教育委員会

▶共催：日本物理教育学会

▶後援：東京都教育委員会、千葉県教育委員会

埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会

▶テーマ「なぜ物理学を学ぶのか —参照基準の策定に向けて—」

▶開催趣旨

大学教育の意義や学修成果の説明が社会から求められている。物理学の学びを通じて獲得できる能力は、現実には人が生きていく上で、どのような局面において、どのような意義を持つのか。その局面には、職業生活の局面もあれば、公共的な課題に関わる市民としての生活の局面もあり、あるいは何らの属性をも捨象した人生そのものも含めて、多様な局面があり得るだろう。

本シンポジウムでは、物理学を学ぶことの意義を再確認し、物理人材が社会でどのように活躍し得るのか、その可能性をどのようにして社会で共有していくべきか等について物理教育に係わる多様なステークホルダーとともに議論する。

▶会場：東京大学本郷キャンパス 小柴ホール

▶参加費：無料

▶定員：170名（申込先着順）

▶詳細・お申込みは以下のウェブサイトからお願いいたします

<http://www.jps.or.jp/information/2015/02/5.html>

▶ご案内ポスター：

<http://www.jps.or.jp/committee/kyoiku/files/edsympo05.pdf>

## 『科学をどう教えるか —アメリカにおける 新しい物理教育の実践 —』

### ・増刷を重ね第5刷が 出ました！

E.F.Redish著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践—」(丸善出版)が、大変好評を得て発売されています。詳細は、下記サイトをご覧ください。  
[http://pesj.jp/doc/per\\_book2013.pdf](http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf)

## 物理教育研究メーリングリスト(ML)が設定されています

この物理教育研究MLは、本会正会員(学生会員を含む)であればどなたでも参加できます。

参加を希望する会員は、subject欄に「per-ml参加申し込み」、本文として、日本物理教育学会会員番号と氏名を記載したe-mailを、MLへの投稿に使用するメールアドレスから以下のアドレス宛てに送付してください。

[per-ml-adm\(at\)pesj.jp](mailto:per-ml-adm(at)pesj.jp)

ただし、(at)は@で置き換えて下さい。また、このMLの詳細については次のウェブサイトを参照してください。

[http://pesj.jp/research/ml\\_per](http://pesj.jp/research/ml_per)

[事務局より] ニューズレターで広報したい行事などありましたら、3月31日までに[news\(at\)pesj.jp](mailto:news(at)pesj.jp) ((at)は@で置き換えてください)へご連絡ください。編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長  
高橋憲明  
編集：日本物理教育学会  
ニューズレター編集委員会  
発行日：2015年2月27日

## 「物理と社会シンポジウム」 のご案内

日本物理学会の第70回年次大会において「異分野から見た物理学への期待：「物理学」領域の参照基準」を主題とした「物理と社会シンポジウム」が開催されます。

▶日時：2015年3月21日(土)13:30~17:00

▶場所：早稲田大学早稲田キャンパス

▶内容：趣旨説明(須藤彰三 東北大院理)

参照基準策定の意義(北原和夫 東理大科学教育)

数学と物理(森田康夫 東北高教機構・数学)

工学と物理(中村道治 科学技術振興機構理事長)

科学史・科学哲学と物理

(野家啓一 東北高教機構・哲学)

物理学と物理教育(兵頭俊夫 KEK)

## 2015年度日本物理学会 第 11回Jr.セッションのご案内

日本物理学会の第70回年次大会において、3月22日(日)に行われるJr.セッションでは、中高生による物理的内容を含む理科の研究発表が行われます。

▶日程：2015年3月22日(日) 9:00~17:00

▶場所：早稲田大学早稲田キャンパス

※Jr.セッション参加の生徒さん達および引率の先生方は、大会会期中の他のセッションも見学することができます。

<http://www.gakkai-web.net/butsuri-jrsession/2015/index.html>

## ICPE-CPS 2015のご案内

International Conference on Physics Education ICPE-CPS 2015が、中国の北京で開催されます。例年日本からも多くの先生方が参加している会です。どうぞご参加下さい。

▶日程：2015年8月10日~8月14日

▶場所：Friendship Hotel (Beijing, China)

▶テーマ：Engaging Students in Physics – Research and Practice

▶参加・発表登録：早期優待登録は4月15日まで

▶問合せ：Conference Secretariat:[ICPE2015\(at\)vip.126.com](mailto:ICPE2015(at)vip.126.com)

国内連絡先(新田英雄)：[nitta\(at\)u-gakugei.ac.jp](mailto:nitta(at)u-gakugei.ac.jp)

(ただし、(at)は@で置き換えてください)

▶会議の詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.icpe2015.cpsjournals.cn/>

## 東北支部より

### 【今後の活動予定】

- ▶平成27年3月下旬  
会誌「東北物理教育」第24号発行
- ▶平成27年6月27日(土)  
東北支部創立30周年記念式典  
江陽グランドホテル 16:00

## 新潟支部より

### 【これまでの活動】

- ▶平成26年5月31日(土)に、支部理事会を開催しました〔参加者14名〕  
場所：新潟南高等学校特別棟2階物理地学講義室  
内容：支部役員、平成26年度活動計画、竹澤賞について他
- ▶平成26年7月12日(土)に、平成26年度新潟支部総会並びに研修会を開催しました〔参加者23名〕  
場所：新潟大学大学院自然科学研究科大会議室（管理棟2階）  
内容：平成25年度活動報告・会計報告  
平成26年度支部役員・活動計画  
物理教育に関する話題「拡散型霧箱の動画提供」  
岩見敏明氏（新潟県立巻高等学校）  
講演「インタラクティブな物理教授法の勧め－国際比較研究に基づいて－」土佐幸子氏（新潟大学教育学部自然情報講座教授）  
懇親会
- ▶第9回竹澤賞の募集をしました
- ▶支部会誌「新潟 物理教育」第18号配付および本部・各支部へ送付しました
- ▶平成26年8月23日(土)～24日(日)に、夏の学校（新理科教研と合同）を開催しました〔参加者10名〕



研修会場：県立柏崎高等学校  
宿泊場所：柏崎市高柳町じょんのび村  
内容：「科学をどう教えるか」輪読  
柏崎高校 iPad研修、実験紹介等

- ▶平成26年11月30日(日)に、高校物理の授業に役立つ基本実験講習会in新潟（新理科教研他共催）を開催しました〔参加者24名〕  
会場：新潟駅南キャンパスときめいと
- ▶平成26年12月14日(日)に、クリスマス講演会（新理科教研と合同）を開催しました〔参加者26名〕



内容：第9回竹澤賞授賞式及び記念講演  
クリスマス講演会「電波で探る“見えない”宇宙」  
濤崎智佳氏（上越教育大学自然・生活教育学系 准教授）  
懇親会  
▶平成27年2月7日(土)～8日(日)に、「青少年のための科学の祭典」に協力・参加しました  
場所：アオーレ長岡

### 【今後の活動予定】

- ▶支部会誌「新潟 物理教育」第19号原稿募集
- ▶日本物理教育学会誌「物理教育」（支部特集号）の原稿募集：テーマ「理科教育における探究的指導法（予定）」

## 九州支部より

### 【これまでの活動】

- ▶11月23日（日）に「第5回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会in福岡」を高校物理部会と共同で開催しました。
- ▶12月6日（土）に第120回日本物理学会九州支部例会@崇城大学を日本物理学会九州支部と共同で開催しました。

▶12月26日（金），1月16日（金）に特別セミナー「科学リテラシーと科学教育－物理学を中心に－」の第3,4回を開催しました。第3回では「物理教育現場調査プロジェクト」について同志社中学高等学校の山崎敏昭氏から報告があり、FCIやローソンテストに留まらず新課程への対応や物理教員を取り巻く環境など活発な意見交換がなされました。

▶12月26日（金）に支部理事会を開催しました。主に3/14の支部総会・研究会と，来年度の研究大会について検討しました。

▶1月31日（金）第32回物理教育研究大会の第一回実行委員会を開催しました。皆様に満足いただける研究大会となるよう準備を進めます。

【今後の活動予定】

▶2月20日（金）に特別セミナー「科学リテラシーと科学教育－物理学を中心に－」の第5回を開催します。

▶3月14日（土）に長崎大学で支部総会・研究会を開催します。